

2026世界トライアスロン横浜大会いよいよ開催！

5月16日(土)・17日(日)開催！ 会場:山下公園周辺特設会場ほか

5月の開港月間の風物詩の一つとなっている「世界トライアスロン横浜大会」が、5月16日(土)、17日(日)に開催されます。今大会は、2009年に開港150周年記念事業としてスタートしてから16回目の開催です。この大会は、**同じ都市で継続的に国際大会を開催している日本でも稀有な大会**となっています。さらに、世界大会の機会を活用し、**トップアスリートの観戦機会**となっているにとどまらず、関連イベント「ハマトラFES」など大会を通じたにぎわいづくりの取組、キッズプログラムやファミリーFUNランなど将来を担う子どもたちが大会に親しむ取組や、ペットボトルや使用済み紙コップのリサイクルなどSDGs達成に向けた取組などを進めながら、5月の開港月間の横浜を盛り上げます。

大会概要

大会名称:ワールドトライアスロン・パトトライアスロンシリーズ横浜大会
(世界トライアスロン横浜大会)

開催場所:山下公園周辺特設会場

主催:世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会

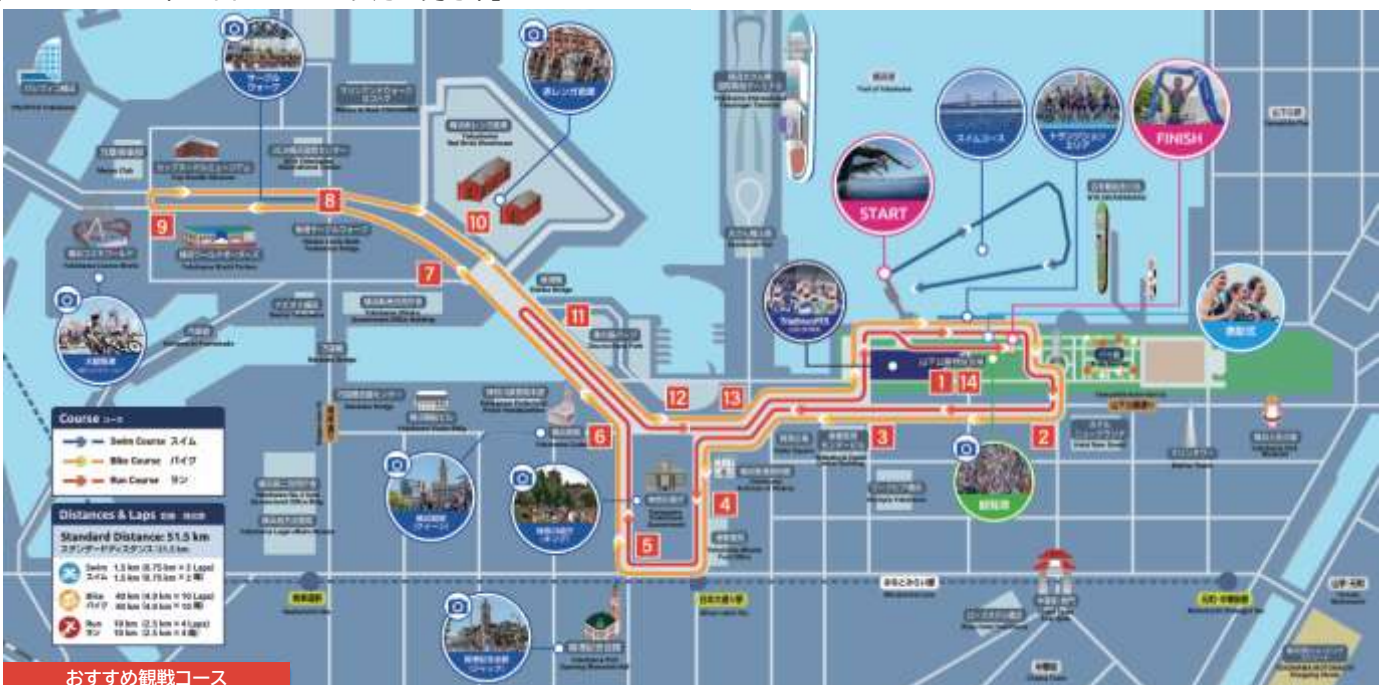


World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



トップアスリート部門 (エリート)パトトライアスロン	5月16日(土)	横浜はアジアで唯一のパトトライアスロンシリーズ開催都市。次のパラリンピックを見据えたレースとなります。	32の 国と地域 164名
トップアスリート部門 (エリート)女子・男子	5月16日(土)	次のオリンピックを見据え、世界のトップアスリートが横浜に集まり、熱い戦いが繰り広げられます。	
一般参加者部門 (エイジグループ)	5月17日(日)	国内最大級の一般参加者部門(エイジグループ)の大会で、10代から80代まで、幅広い世代の選手が国内外から参加します。横浜の魅力が詰まった、山下公園周辺を中心とした水際線のコースを泳ぎ、走ります。	1,698名

【コースマップ(16日:エリート女子・男子)】



おすすめ観戦コース

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



①キッズプログラム(募集は終了しています)

世界トライアスロン横浜大会では、2009年の第1回大会開催時から、子どもたちが大会を通じて「夢」や「希望」をもち、成長するきっかけとなる機会を提供してきました。

2026大会では前回大会より人数を大幅に増やすとともに、新たな活動を追加するなど、子どもたちが大会の臨場感や緊張感を間近に体感できる機会を充実して実施します。

【活動概要】

活動日	活動内容	対象競技	対象学年	活動人数
5/16 (土)	① こどもスポーツ記者【人数拡充】 エリートパラ競技等の撮影やパラトライアスロン日本代表選手取材し、記事を作成します。作成した記事や写真は、後日、紙面構成され、WEBにて展開されます。	エリートパラ エリート女子	4-6年生	15名
	② 応援キッズ スタート前のエリート選手をハイタッチで送り出す等、競技を応援します。	エリート女子 エリート男子	3-6年生	43名
	③ エスコートキッズ メダルセレモニーで入賞選手の登壇をエスコートします。	エリート女子 エリート男子	3-6年生	8名
	④ ギフトキッズ メダルセレモニーで、入賞したエリートパラ選手にギフトを手渡します。	エリートパラ	3-6年生	18名
5/17 (日)	⑤ エイド(給水)キッズ【人数拡充】 競技中の選手に、沿道から水を手渡したり、フィニッシュ後の選手に水やバナナなどを渡したりします。	エイジ	1-6年生	90名
	⑥ MCキッズ【NEW!】 プロのMCと一緒に、大会進行のアナウンスなどを体験します。	エイジ	4-6年生	11名
計				185名

【昨年度の活動の様子】

①こどもスポーツ記者



②応援キッズ



③エスコートキッズ



④ギフトキッズ



⑤エイドキッズ



次頁あり



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



②ファミリーFUNラン(募集は終了しています)

世界のトップアスリートが熾烈なレースを繰り広げる世界屈指の都市型トライアスロンのコースを、親子で楽しく走ることができる「ファミリーFUNラン」を実施します。

赤レンガ倉庫をスタートし、神奈川県警察の白バイ隊の先導によりトップアスリートが実際に走るコースを走り抜け、山下公園特設会場の選手用フィニッシュガントレー(ゲート)にフィニッシュします。子どもたちの気分は、まさにトップアスリート!

また、スタート前には赤レンガ倉庫にて「走り方教室」を行います。講師には、2000年シドニーオリンピック・2004年アテネオリンピックの女子トライアスロン競技に出場した関根 明子(せきね あきこ)氏、2008年北京オリンピック・陸上男子4x100mリレー銀メダリストの朝原 宣治(あさはら のぶはる)氏をお招きします。

関根氏にはファミリーFUNランも出走いただき、朝原氏にはスターターを務めていただきます。

また大会ゲスト(後述)の高城れに氏にも、ファミリーFUNランに出走いただきます。

日 時	5月16日(土) ※小雨決行、荒天中止 ・ファミリーFUNラン 12時15分~12時30分(予定) ・走り方教室 10時15分~11時45分(予定)
コ ー ス	世界トライアスロン横浜大会 トップアスリート(エリート)コースの一部 赤レンガ倉庫~山下公園特設会場 約1.2km
参 加 人 数	62組 148名



講師・ランナー
関根 明子(せきね あきこ)氏



講師・スターター
朝原 宣治(あさはら のぶはる)氏



ランナー
高城 れに(たかぎ れに)氏

フィニッシュイメージ



裏面あり



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



①大会公式記者会見一般公開 @横浜市庁舎アトリウム

大会に参加するトップアスリート(エリート選手・各国代表選手)の公式記者会見を、横浜市庁舎アトリウムで開催し、一般公開します。

世界大会の公式記者会見のリアルな雰囲気や緊迫感を感じ取りながら、国内外から横浜に集まってくる大会の注目選手たちの大会前の表情を、ぜひ間近で見て、世界大会を肌で感じてください。

○日時 5月14日(木)14:00~15:15

○会場 横浜市庁舎1階アトリウム(中区本町6-50-10)

○プログラム

- ①エリートパラ記者会見
- ②フォトセッション
- ③エリート(女子・男子)記者会見



★一般公開について

記者会見をご覧になりたい方は、当日会場まで直接お越しください。

・先着40名様につきましては、観覧席にて観覧いただけます。

・それ以外の方も、会場周辺で観覧いただくことは可能です。

昨年の記者会見の様子

記者会見に出席するアスリート

【エリートパラ】



保田 明日美
(やすだ あすみ) 選手 PTS2

世界ランク2位
2025横浜大会3位



木村 潤平
(きむら じゅんぺい) 選手 PTWC

世界ランク6位
2025横浜大会3位

【エリート】



Beth Potter
(ベス ポッター) 選手
【イギリス】

世界ランク1位
2025横浜大会2位



Matthew Hauser
(マシュー ハウザー) 選手
【オーストラリア】

世界ランク1位
2025横浜大会優勝



Grace Norman
(グレイス ノーマン) 選手
【アメリカ】PTS5

世界ランク1位
パリ、リオパラリンピック 金
東京パラリンピック 銀

エリートパラ
男子選手は
調整中です



林 愛望
(はやし まなみ) 選手

世界ランク37位
2025横浜大会25位



北條 巧
(ほうじょう たくみ) 選手

世界ランク41位
2022横浜大会17位

次頁あり



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



②アスリートアンバサダー・ゲスト

これまでの世界トライアスロン横浜大会で活躍してきたトライアスリートである**上田藍(うへだ あい)選手**、**宇田秀生(うだ ひでき)選手**を、今大会も「アスリートアンバサダー」としてお迎えし、横浜大会の盛り上げとともに、国内外へ大会や横浜の魅力を発信していただきます。

また今回は、トライアスロンや横浜大会を多くの方々に広く知っていただき、関心を高めていただくため、「ゲスト」として**高城れに(たかぎ れに)氏**をお招きし、大会を盛り上げていただきます。

アスリートアンバサダーやゲストの方々には、子どもたちの取組への参加や、一般参加部門(エイジ)の参加者の応援、プレゼンターなどをやっていただく予定です。

■アスリートアンバサダー:上田藍(うへだ あい)選手

トライアスロン愛好者やトライアスリートに対して絶大な人気を誇り、横浜大会の象徴的な存在。アイアンマンレースに転身後も、数多くのレースで入賞を果たす。

横浜大会の成績

2014年 第2位、2016年 第3位

主な成績

日本選手権7度優勝

2016年 世界トライアスロンシリーズランキング 3位

北京・ロンドン・リオ オリンピック大会連続出場



■大会ゲスト:高城れに氏

(ももいろクローバーZ、横浜魅力発信アンバサダー)

1993年6月21日生まれ。横浜市出身。ももいろクローバーZのメンバーで、担当カラーは紫。

キャッチフレーズは「ももクロの鋼少女」。女性グループ初となる国立競技場での単独ライブをはじめ、数々の大型会場でライブを開催している。バラエティやドラマ、舞台、ラジオなどの様々な方面でも活躍中。2024年からはハーフマラソンにも挑戦し、記録更新を目指している。今年度も「横浜魅力発信アンバサダー」を継続し、横浜の魅力を発信し続ける。



■アスリートアンバサダー:宇田秀生(うだ ひでき)選手

現役パラトライアスリートとして、世界の第一線で活躍する。東京2020パラリンピックでは、日本初の銀メダルを獲得。現在はロス2028パラリンピックを目指している。

横浜大会の成績

2022年 第3位、2023年 第4位

主な成績

2021年 東京パラリンピック 銀メダル

2023年 ワールドトライアスロンパラカップ(ロングビーチ)優勝

2024年 パリパラリンピック出場



③YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027【5月16日(土)】

「YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027」として、大会初日の5月16日(土)夜に5分間の花火が打ち上がり、横浜港の夜を彩ります。

○日時 5月16日(土)19:00~19:05

○打ち上げ場所 大さん橋

○WEBサイト <https://www.yokohama-nightflowers.com/>



昨年の様子



④大観覧車「コスモクロック21」特別演出【5月9日(土)~17日(日)】

横浜の景観を代表する大観覧車「コスモクロック21」で世界トライアスロン横浜大会についての特別演出がなされ大会開催をアピールします。

(協力:よこはまコスモワールド/泉陽興業株式会社)

○期間 5/9(土)~5/17(日) 9日間

○特別演出

・時間帯 19:05~21:20 (毎時05分、20分、35分、50分)

・時間 約1分間

○場所 大観覧車「コスモクロック21」(よこはまコスモワールド内)

演出イメージ



⑤横浜市庁舎ライトアップ【5月16日(土)・17日(日)】

大会開催に合わせて、横浜市庁舎が、世界トライアスロン横浜大会の基調カラーとなるブルーに染まります。

○期間 5/16(土)・5/17(日) 2日間

○時間 17:00~22:00

○場所 横浜市庁舎



裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



⑥ハマトラFES(Yokohama Triathlon Festival)開催

ハマトラFESは、トライアスロン(スイム・バイク・ラン関連)、スポーツ関連、大会オリジナルグッズ販売、環境PRブースなど、様々な出展ブースやキッチンカー等、多様なコンテンツで会場を盛り上げる国内最大級のトライアスロンフェスティバルです。毎年多くの方にご参加いただき、楽しんでいただいているイベントです。

今年は、メイン会場を象の鼻パークから山下公園内に会場を移し、山下公園特設会場を中心に開催されている大会との一体感をより一層演出して開催します。また象の鼻パークでも、子どもたちのためのストライダーのイベントが同時開催されます。

お子さんをはじめ、家族連れ、トライアスリートの皆さんなど、多様な方々に楽しんでいただけるイベントとなっているので、お誘い合わせの上、お気軽にお出ください。

開催日程	5月16日(土)9:00~17:00 5月17日(日)9:00~16:30 ※雨天決行
会場	メイン会場:山下公園内特設会場 象の鼻パーク(ストライダーレースのみ)

詳細は
コチラ



昨年のハマトラFES、ストライダーレースの様子



レースウィークイベント等スケジュールまとめ

項目	場所	~13(水)	14(木)	15(金)	16(土)	17(日)
大会スケジュール	山下公園特設会場ほか				■6:50~ エリートパラ ■10:15~ エリート女子 ■13:00~ エリート男子	■7:15~ エイジパラ エイジ
子どもたちが大会に親しむ取組						
①キッズプログラム	山下公園特設会場				→	
②ファミリーFUNラン ・走り方教室 ・ファミリーFUNラン	赤レンガ倉庫~ 山下公園特設会場				■10:15 走り方教室 ■12:15 スタート	
にぎわいづくり						
①大会公式記者会見	横浜市庁舎 アトリウム		■14:00~	大会公式記者会見、一般観覧		
③YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027	横浜港				■19:00~	花火打上げ
④コスモクロック21 特別ライトアップ	コスモクロック21	※5月9日(土)~				
⑤市庁舎 ライトアップ	横浜市庁舎	→				
⑥ハマトラFES	山下公園	→				

次頁あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



①山下公園内の観戦環境向上

山下公園内での観戦環境を向上させるため、大型の屋外ビジョンを2台導入します。レース中の試合展開などが追えるよう、インターネットライブ配信の映像を見られるようにするとともに、フィニッシュシーンや表彰式の様子などをリアルタイムに映し出すなど、大会の臨場感を多くの方に味わっていただきます。

【設置箇所】

- ①フィニッシュ付近、観戦席前
- ②ハマトラFES会場

②オフィシャルガイド、観戦ガイド、ガイドブックの発行

オフィシャルガイド	観戦ガイド(エコメガホン)	ガイドブック
		
<p>大会公式のガイドブックです。スケジュール、スタートリスト等を掲載しています。</p> <p>以下の二次元バーコードより閲覧、ダウンロード可能です。</p> 	<p>大会当日の観戦に役立つ観戦ガイドです。これを組み立てると、メガホンになり、素早く応援グッズに早変わりします。</p> <p>メイン会場となる山下公園内のインフォメーションにおいて、それぞれ配布します。(観戦ガイド・2,000部、トライアスロンガイドブック・1,000冊)ぜひ、大会観戦に合わせて、山下公園を訪れてゲットしてみてください。</p>	<p>トライアスロンを知るための小冊子。競技のこと、大会のことを知ることができます。</p>

SDGs、環境への取組

①大会での廃棄物削減に向けたリサイクルの取組

○ペットボトル水平リサイクル
 (協力：コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社)
 大会で発生したペットボトル全量を回収し、ペットボトルへと再生します。
 【25大会実績】ペットボトル 180kg・約7,200本(500ml換算)

○紙コップのリサイクル
 (協力：日本製紙グループ、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社)
 大会で使用した紙コップについて、全量を回収・リサイクルし、他の製品にアップサイクルするなどの取組を進めています。
 【25大会実績】紙コップ 223kg・約28,000個

②脱炭素をはじめとした環境配慮の取組

○ブルーカーボンオフセット
 大会参加者などの会場までの移動により生じるCO2排出量を算出し、その排出量をブルーカーボンオフセットによりカーボンオフセットする取組を実施します。
 国認証のジャパンブルーエコノミー技術研究組合により認証を受けている岩手県洋野(ひろの)町からブルーカーボンオフセットを購入します。
 【25大会実績】40tのCO2をオフセット

これらの取組を進めるために、参加者から一人当たり800円のSDGs協力金をいただき、活用しています。

大会情報は、大会ホームページ、公式SNSで大会情報をチェックできます！

<https://yokohamatriathlon.jp/wts/>

トライアスロン 横浜



お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課担当課長 山中 Tel 045-680-5538
 (公財)横浜市スポーツ協会 大規模スポーツイベント担当部長 中川 Tel 045-680-5538
 ※お問合せや取材については横浜市スポーツ協会 大規模スポーツイベント担当部長までお願いします。



GREEN×EXPO 2027
 YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

